

広報

# かたしな

KATASHINA

11月

No. 592

平成16年(2004年)

発行

片品村役場

	平成15年度決算 .....	2~3
も	ニュース .....	4~7
く	匠・他 .....	8
	広報文芸・バック先生の英語教室 .....	9
じ	おしらせ .....	10~11
	いたずらわんぱく・フレッシュヤング・他 .....	12

## 新宇毛内橋開通式が盛大に行われました

8年の年月をかけて完成した新橋。当日は雲一つない秋晴れのもとに神宮と5組の3世代夫婦を先頭に、関係者130名の皆様が渡り初めを行い安全を祈願しました。(10/28)

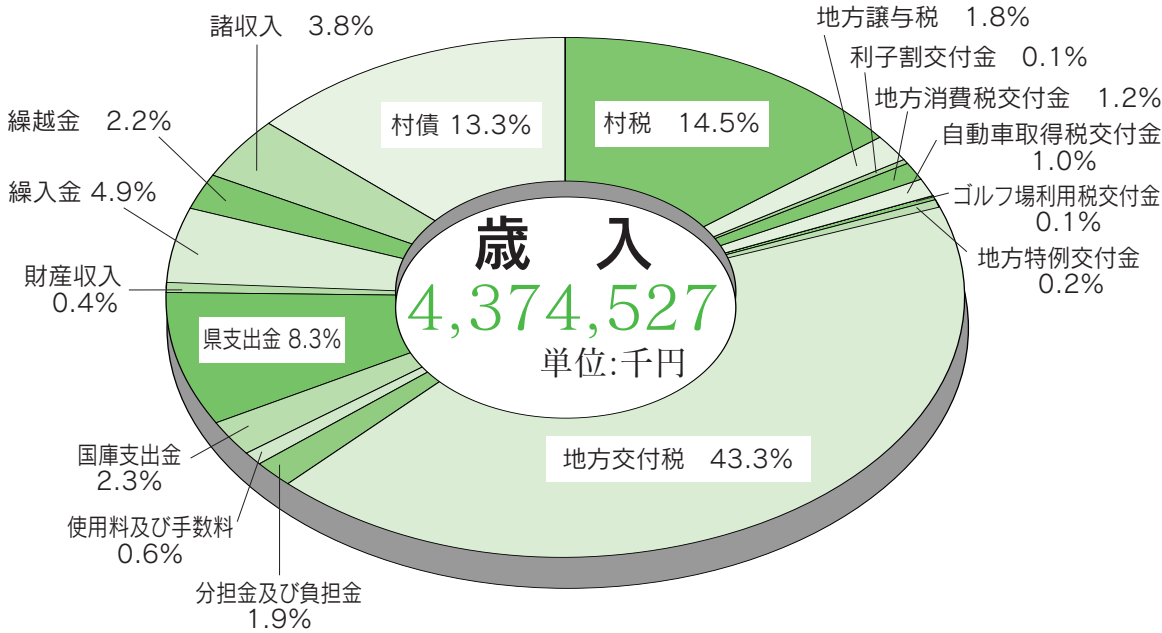


遙かなる花の谷 微笑みの住む郷に

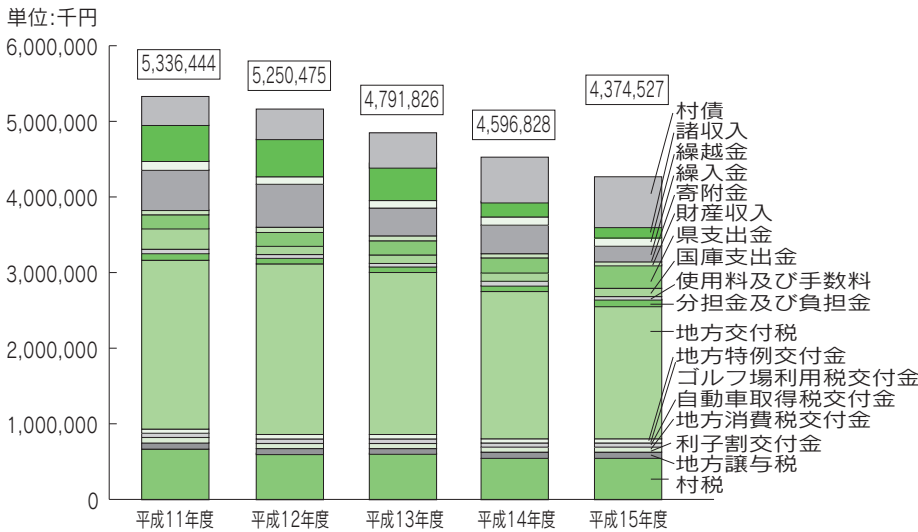
人口と世帯(平成16年11月1日現在)世帯数 1,762世帯(+2) 男 2,899人(-3) 女 3,031人(-4) 計 5,930人(-7)

## 歳入款別決算状況

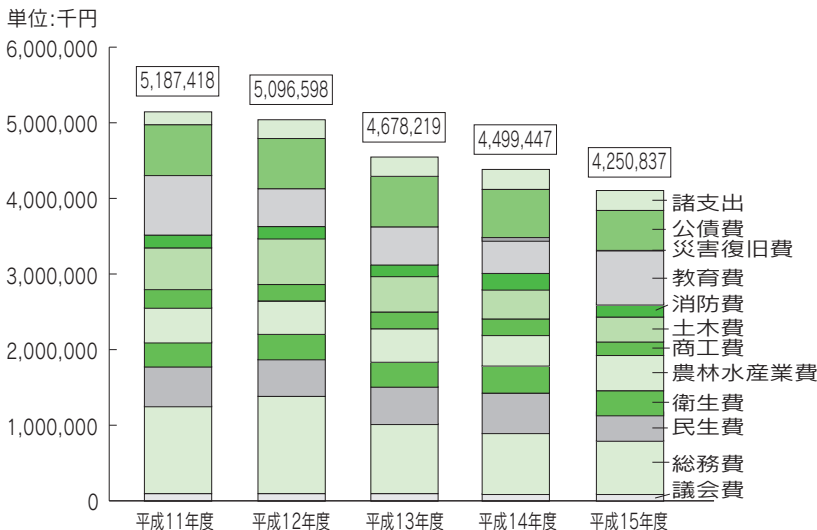
# 平成十五年 決算



歳入年度別決算状況(過去5年間)



歳出年度別決算状況(過去5年間)



平成十五年の一般会計及び特別会計の各決算が九月定例村議会において認定されました。  
 一般会計は、歳入が四三億七、四五二万七、〇六五円、歳出が四二億五、〇八三万六、七二〇円で差引き残金一億二、三六九万三四五円が次年度繰越金となりました。

# 歳出款別決算状況

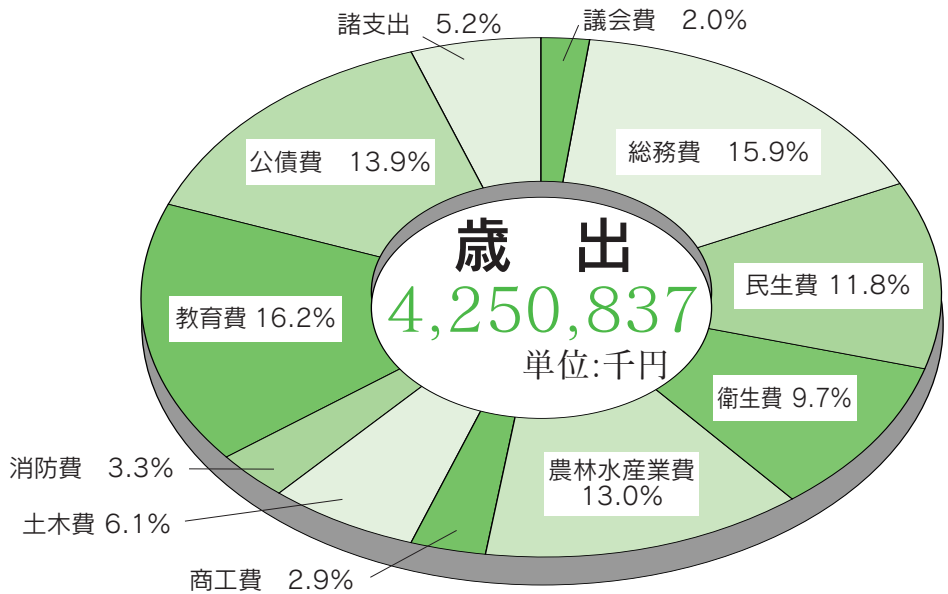


1人当り

村民一人当りに使われるお金

議会費	14,611円
総務費	114,076円
民生費	85,199円
衛生費	69,514円
農林水	93,473円
商工費	21,153円
土木費	43,880円
消防費	23,399円
教育費	116,448円
<b>計</b>	<b>581,753円</b>

平成15年度

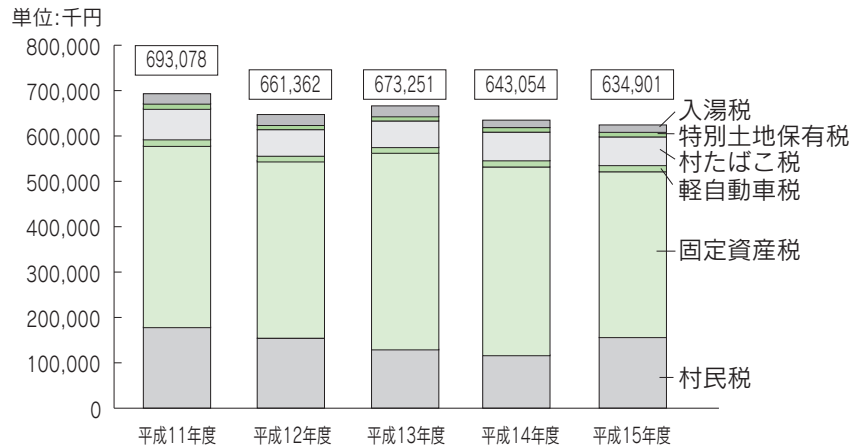


1人当り

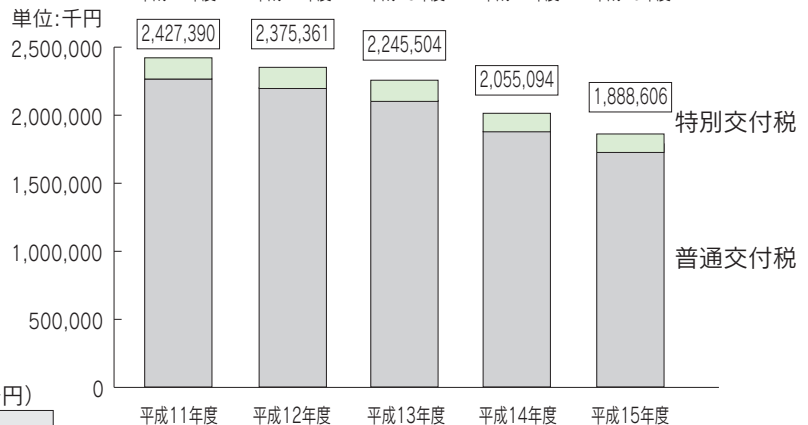
村民一人当りの村税負担額

村民税	25,706円
固定資産税	66,080円
軽自動車税	2,180円
村たばこ税	12,479円
入湯税	965円
<b>計</b>	<b>107,410円</b>

村税の推移 (過去5年間)



地方交付税の推移 (過去5年間)



この数字は平成16年3月31日の人口5,911人で単純に割ったものです。法人関係は含まれていません。

平成15年度予算決算総括表 (単位:千円)

区分	予 算		決 算	
	歳入	歳出	歳入	歳出
一般会計	4,337,817	4,337,817	4,374,527	4,250,837
国保会計	648,970	648,970	695,344	622,700
老保会計	684,416	684,416	646,846	623,112
簡水会計	111,512	111,512	109,058	108,555
農集排会計	251,493	251,493	251,064	248,037
下水道会計	218,289	218,289	195,103	175,256
介護会計	278,260	278,260	279,651	267,760
<b>合 計</b>	<b>6,530,757</b>	<b>6,530,757</b>	<b>6,551,593</b>	<b>6,296,257</b>

公営企業会計 (単位:千円)

区分	項目	予 算	決 算
観光施設事業特別会計	収益的収入	494,681	490,578
	収益的支出	491,536	475,993
	資本的収入	115,000	115,000
	資本的支出	208,719	208,718

## 「自主、自立」で頑張りたい

村長 星野賢二



十月三十一日「沼田市との合併についての意志を問う住民投票」の結果、村民は「自分たちの村は自分たちで作ろう」と自立の道を選びました。

十月十二日からの各地区での説明会の席上でも申し上げましたとおり、今後も自主、自立に向けた施策を建て、役場職員、地域住民が一丸となつて、この美しい片品村を造って行きたいと決意を新たにしているところです。国の三位一体の改革により、全国の自治体は圧縮される財政に困窮しています。当村も国補助金等の削減の中で、片品の水と大地と気候が造り出す産物を充分生かし、片品にしかできない産業を興し、全村民が結束し、この厳しい時代を乗り越えたいと思つている次第です。村民の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

## 沼田市との合併についての意思を問う住民投票の結果について

十月三十一日、沼田市との合併についての意思を問う住民投票が行われました。

投票の結果は次のとおりです。



投票用紙の計算・確認作業

○当日の有権者数

四、六四四人

○投票者数

三、五八六人

○投票率

七七・二二%

### 【開票結果】

○賛成

一、二〇八票

○反対

二、三二二票

○無効投票

五七票

## 沼田市との合併についての意思を問う住民投票説明会が開催されました

去る、九月九日開会の九月



定例村議会において、沼田市との合併の意思を問う住民投票条例の制定について議員発議で提案され、賛成多数で可決されました。十月二十六日告示で十月三十一日に住民投票が行われました。

そこで、片品村としても村民の皆様へ、住民投票実施にあつての情報提供のためになればと、既に合併が決まっている沼田市、白沢村、利根川の三市村並びに新市計画、そして片品村の財政や住民サービス等の現況や将来計画が、織り込まれた参考資料をもとに、十月十二日から二十二日まで村内八ヶ所で行う説明会を開催して六人編成により説明会を開催したところ、総勢五九一名のご出席をいただきました。

また、村内八ヶ所に出席できない方々のために、再度十月二十九日に文化センターで開催いたします。

たしまして九十二名の方にご出席をいただきました。

内容については、村長から行財政改革を中心とした内容のあいさつ、地元村議のあいさつ、課長代表から資料に基づく説明、質疑応答の順に進められました。ご参会の皆様には大変ご苦労さまでした。

## 利根川水系上下流事業「水源地域の植林体験会」が築地地内で開催されました

十月二日～三日に、群馬県と東京都共催による「水源地域の植林体験会」が築地地内で、行われました。

この「植林体験会」の趣旨は、上下流交流を通じて、水と水を育む森林の大切さや、流域全体のために造られるダムや水源地域の問題について流域全体で考え、取組むことを目指し、より多くの人々に理解してもらおうための事業です。

参加者については、東京都(二十七名)・群馬県(六名)・東京都・群馬県・片品村関係者(十七名) 総勢五十名でした。

今回植林実施にあたり、地ごしらえから植林まで、直接指導していただいた「さんぞうほうしの会」(八名)の皆様方に深

## 村長雑感

### 天災に備えて

九月一日防災の日、二十年振りの浅間山の噴火、灰は片品村から福島県の方まで降り、出荷直前のレタス等に降灰し、市場に出荷出来なくなつてしまいました。

また、今年台風の上陸が例年になく多く、中でも十月二十日の台風二十三号は近畿・中部地方に大きな被害をもたらしました。この台風の対策も手が着かないうちに二十三日に新潟中越地震が起きてしまったのです。天、地、海がまるで怒っているかのようです。

幸いにして当村は大きな被害は免れましたが、「天災は忘れた頃にやってくる」です。初心を忘れることなく防災の備えをしておかなければなりません。同じ尾瀬を持つ隣村の新潟県湯之谷村(十一月一日から魚沼市)でも一人の死亡者が出てしまいました。当村と致しましても出来る支援をしていきたいと、今検討しているところです。

予期せぬ天災や災害に備え、村民一人一人の力をひとつにして、住みよい地域づくり、村づくりをしてゆきましよう。

# ねんりんピックぐんまマラソン交流大会 1,178名が大会コースを快走



第十七回全国健康福祉祭（ねんりんピック）がぐんま発の応援歌を大会テーマに群馬県内23市町村で十月十六〜十九日までの四日間、二十五種目のスポーツや文化交流大会が開催され選手関係者等49万人の参加を得て閉幕いたしました。

片品村においては十月十七日（日）マラソン交流大会が片品中学校庭を主会場に行われ、各都道府県等代表選手334名、一般参加者844名が紅葉の鮮やかなマラソンコースを走りまわりました。参加選手の最高齢者は男子が馬杉次郎さん（大阪府）95歳、女子は筆塚トシ子さん（北九州市）81歳でした。

ゲストランナーには元オリンピック選手五十嵐美紀さんと現

在ニューイヤーマン駅伝で活躍中の富士重工（株）羽鳥誠さん、川嶋洋平さんを迎えて交流をして頂きました。

当日は雲一つ無い快晴に恵まれ、それぞれの選手が目標に向かって走ることの出来た大会となったと思います。会場内には、おもてなしのまいたけ汁のサービスや地元特産品販売コーナーを設置しました。また、片品村農協でも収穫祭を同時開催して頂き、詰めかけた多くの皆様に沿道で声援を送っていただくなど村内外からの参加者は約3,000名となりました。

今大会の開催には、地元陸上クラブを始め関係機関、団体等多くの関係者にご指導、ご協力を賜り無事に終える事が出来ました衷心より御礼申し上げます。報告といたします。



緊張をほぐしてくれたエアロビ体操



賑わいだった出店



ゴールして満足感



山の空気がおいしかった



村長がスターターに

く感謝申し上げます。

また、植林場所（築地共有地）を提供して頂き、コナラ・ヤマグワなどの樹木の植林（三百本）ができ、築地地区の方々に御礼申し上げます。これから築地地区の地域交流など憩いの場所として、活用していただきたいと思っております。

なお、今回のもうひとつの目的であります交流会・講話については、信州大学元教授の島崎洋路先生を招いて、中井住民センター開催されました。

講話では、「林業をとりまく状況」などを子供たちにもわかりやすくお話をさせていただきました。参加者は、あらためて森林の重要性など認識したと思います。（経済課・むらづくり観光課・ダム対策課）



## 利根東部衛生施設組合

### 平成15年度決算

平成15年度の決算が、9月27日定例組合議会において認定されました。

決算内容は、歳入5億8,217万469円、歳出5億4,424万3,038円、差引残金が3,792万7,431円でした。

決算額の主なものは、公債費2億9,368万7,010円、衛生費では焼却施設・リサイクルプラザ・し尿処理施設の維持管理費が含まれています。

歳入 (単位:円)		歳出 (単位:円)	
歳入金額		歳出金額	
分担金及び負担金	494,000,000	議会費	815,010
使用料及び手数料	36,130,382	総務費	39,588,887
財産収入	5,274	衛生費	210,152,131
繰越金	49,769,727	公債費	293,687,010
諸収入	2,265,086	予備費	0
歳入合計	582,170,469	歳出合計	544,243,038

## 片品村消防団秋季点検を実施



平成十六年度片品村消防団秋季点検が、十月十日(日)片品中学校校庭で村内外から多数の来賓の方々を迎え行われました。

雨により一部内容を変更しましたが、姿勢・服装点検、部隊訓練、ラッパ吹奏、ポンプ操法等を行い一糸乱れぬ力強い点検を披露してくれました。

消防団員の益々の活躍に期待いたします。

## 故梅澤辰雄さん(元片品村議長)旭日単光章を受章

七月十八日付で、元片品村議会議長の故梅澤辰雄さんが、死亡叙勲(旭日単光章)を受章されました。

この章は生前における行政や教育など様々な分野で社会に貢

献された人に贈られるものです。生前の梅澤辰雄さんは昭和四十六年に村議会議員に初当選されて、六十二年までの十六年間議員として活躍されました。この間、村議会議長を約二年間務められました。

昭和六十三年から平成十六年七月までの約十六年間社会教育委員を、昭和四十四年から五十二年までの九年間交通指導員を、昭和五十三年から平成十六年まで、沼田交通安全協会副会長や監事も経験され村政をはじめ地方自治の振興発展にご尽力されるなど、数多くの実績や功績が認められ、今回の受章となつたものです。十月一日片品村役場において、片品村長からご子息の梅澤章さんに受章の伝達が行なわれました。

## コミュニティ助成金交付により戸倉地区お祭り用品(曳き山車)を購入しました

このたび、片品村では、平成一六年度コミュニティ助成事業の助成を受け戸倉地区お祭り用品(曳き山車)を購入しました。

この事業は(財)自治総合センターの行っている事業で、コミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝

くじの普及広報事業を行うために、自治宝くじの収益金の一部が助成されるものです。

戸倉地区の行事に積極的に活用され、地域の連帯感の向上や、自治意識の向上に役立つことを期待します。



(むらづくり観光課)

## 固定資産評価審査委員に千明貞夫氏

平成十年十月一日から六年間、固定資産評価審査委員会委員としてご尽力いただきました太田の吉野利男氏が任期満了となり、後任に摺瀨の千明貞夫氏が十月一日付で就任いたしました。



## 善意

寄付  
一、金一、〇〇〇、〇〇〇円



故梅澤辰雄さん(新井)の長男の章さんより、片品村発展の為に寄付を頂きました。なお故梅澤辰雄さんは生前の功績により、死亡叙勲(旭日単光章)を受賞しました。御趣意に沿うよう片品村振興の為、有効に活用させていただきます。

ありがとうございます。

寄贈  
一、かさ三十本

利根沼田明るい社会づくりの会より、かさ三十本の寄贈を受けました。御趣意に沿うよう片品村内の各施設等で有効に使用させていただきます。ありがとうございます。

二、壁掛け「タイルアート」

鎌田にお住まいの松田隆一さんより、御自身が作成した、尾瀬の春をデザインした「タイルアート」春(Spring)を寄贈していただきました。お客様に観賞していただき、観光・芸術の振興に活用させていただきます。



## 年金広報

### 11月は国民年金制度推進月間です

11月は、みなさんに国民年金のことを正しく知っていただくための「国民年金制度推進月間」です。

「老後の心配なんてまだ先のこと、それまでは関係ない」と若い人は思いますが、国民年金には老後のための老齢基礎年金だけでなく、万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金があり、若い人にも決して無縁ではありません。

#### ●老齢基礎年金

原則として、加入期間が25年以上ある人が、65歳から受けられます。

#### ●障害基礎年金

病気やケガで、一定程度の障害が残ったときに受けられます。

#### ●遺族基礎年金

一家の働き手が亡くなったとき、子のある妻、または子が受けられます。国民年金は老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金という3つの年金でみなさんの生活を支えます。国民年金についてわからないことがありましたら、お気軽に社会保険事務所または片品村役場の国民年金担当係にご相談ください。

## 片品村・蕨市スポーツ少年団交流会



第二十五回片品村・蕨市スポーツ少年団交流会が二十三日(土)、二十四日(日)の二泊二日で行われました。二十三日には文化財巡りをし、二十四日にはリング狩りと、丸沼スキー場へ行きゴンドラに乗ってきました。全員が元気に交流会を楽しんでいました。

関係者の皆様、大変お疲れ様でした。

## 子育て講座 10月5日

片品小学校と武尊根小学校を会場として、就学時子育て講座を実施しました。

片品小学校会場では、「親子の心を育てる読み聞かせ」という演題で、講演していただき

ました。

読み聞かせをしたからといって、特別のことがおこるわけではないが、繰り返し実施することで親子の関係は充実していくというお話でした。

武尊根小学校会場では、「入学を迎える児童の教育について」という演題の講演をいただきました。

会話・つきあいの基本や子どもを生き生きさせることばがけなどについてのお話でした。

参加者の感想の一部を紹介します。

「あまり本を読むことは得意ではありませんが、今日は話を聞いて、本の素晴らしさをあらためて知ることができました。子どもと共に本を楽しみたいと思います。(片品小学校会場)」、「今までしてきたことを考えてみると、子どもが親に合わせていますが、先生の話聞いて子ども

もの時間に合わせて付き合っていると、社会性が育つことが分かります。今日から始めていきたいと思えます。(武尊根小会場)」

(教育委員会事務局)

## トライやるスポーツ T・K「ヨガ教室」 10月22日

利根村温水プールにおいて、「ヨガ教室」を実施しました。靴下をぬぎ、裸足になつて準備運動をし、ヨガの初級ポーズを教えてもらいました。終了後、体が温まるのを感じました。

今回が今年度の最終回、全体を通した参加者の感想を紹介します。

・知らないスポーツが経験できるので良いと思いました。

・登山はつらかったのですがとてもとても良かったです。



(教育委員会事務局)

## ボランティアリーダーになろう



第一回「ボランティアって何だろう(10月22日)」、第二回「救命講習(10月23日)」を実施しました。

この講座は、中学生を対象とし、ボランティアリーダーになる基礎を養うことを目的として、今年度初めて実施するものです。全五回を予定しています。

第一回は、大学の先生にボランティア活動について教えてもらいました。第二回は、救急救命士に、心肺蘇生法やけがのときの対処法などを教えてもらいましたが、真剣に聞いたり、答えたりしていました。

(教育委員会事務局)

## 第五回寿大学 「手作りピザ焼き」

十月二十五日(月)花咲森のキャンパスで寿大学「ピザ焼き」が三十二名の学級生の参加で行われました。晴天に恵まれ十月下旬としては暖かな中で、講師の高山夫妻の指導を受けながらピザ生地をこねたり、まるく形を整え、タマネギ、トマトペーコン、ピーマン、マイタケ、等好みの具を盛り最後にチーズをのせてオーナー手作りの特製釜できつね色に焼き、奥さんが作ってくれたみそ汁とで昼食にいただきました。意外といい相性でみなさん、おいしいと言ってお食べていました。食事中にデザートのアップルパイを焼いて頂きピザを食べ終わる頃にテーブルに届き、ピザランチを参加者全員が堪能しました。



## 野猿の被害

四、五年ほど前から、花咲、針山方面に野猿の集団が現れて、この地帯の林檎農家に大きな被害が出ているという。

昨年ぐらい迄は、二十四ぐらいの集団だったが、今年は四十四ぐらいの集団が増えた。

林檎の木に網を掛けたが被害は防げず、一本のリンゴを一時間ぐらいで食ったり、もいで投げ落としたり、ほとんど落とすてしまう。山沿いの被害が大きく、取材に行ってみたが、木の下に敷いたようにリンゴが落ちていた。近年の暖冬の影響もあるようだ。



かじりかけのりんごを持つ永井さん

昔も多少出没していたというが、百年ほど前、大雪でほとんど猿が絶えたというが、近年又増え始めたらしい。

この地帯の猿追い祭りは、国指定無形文化財となり、秋の風物詩的行事として有名になっているが、その反面、猿の被害に脅かされてきた、この地帯の現象を現しているようだ。

この頃は、野生動物が人の世界に入り込み、被害が増えているが、行政としても、県や国などに実情を訴え、なんらかの保護政策を考えるべきと感じた。

(広報リポーター 千明政夫)

## 募集

身近な話題や珍しいニュースなどありましたら、お待ちしています。又、匠シリーズも、この人はどうかという方がいましたら合わせて情報をお願いします。

(むらじづくり観光課)



## 匠

⑧

### 今月の匠

まつた りゅういち  
松田隆一さん

鎌田(タイラー)ティスト

松田さんは高校を終えると語学習得のために、米国ロサンゼルス市の語学専門学校に二年半通った。帰国後は、英語とは関係のない家業の松田タイラーに就職した。基本的にはタイラーの仕事は、凍みの少ない四月から十二月の九ヶ月間で、後の三ヶ月は丸沼スキー場でスキーのインストラクターをしている。

四年前から、タイラーアートを始める。全国では先駆者がいた

が、県内ではやっている人は居なかつたらしい。当然、師匠とか、相談する人もなく、自分で考え失敗を重ねながら徐々に上達したという。仕事で尾瀬に行く機会が多く、この春から尾瀬をテーマにした作品を作り始めた。気持ちの入れようで同じ風景でも、作る日によつては池の色が赤だつたり、青だつたりもする。アドリブが使えるようになったのは作品を楽しんで作っていることだと思う。

作品は現場が空いた時に手がけているが、将来は、これだけで食べていければ...と。又、今は同じ目的を持ったアーティストの宣伝をどういった形で行つていくか、自分たちの活躍により観光客誘致のきっかけに

## 国保だより

### ちょっと気になる体のこと 「どうして風邪をひくの？」

これから風邪が流行する時期ですね。日本人はひと冬で、2回～3回風邪をひいているようです。やっと風邪が治ったのにまたひいてしまった、なんてこともありますよね。

私たちが風邪をひいた時に鼻水や熱が出るのは、治るために大切なことです。また、治ってもすぐに風邪をひくことがあります。これは、のどのほうき役のせん毛細胞が、風邪で壊れると治るまでに2～3日かかり、この間に無理をすることで別のウイルスに感染するためです。

では風邪の予防と早く治すためにはどうしたらよいのでしょうか？風邪の原因の9割はウイルスによるものです。そのウイルスを退治する良い治療法は残念ながらありません。結局は十分な休養をとり、自分自身の体がウイルスに打ち勝てるようにしてやるが一番大切です。次のことに気を付けて、風邪をよせつけない体をつくりましょう。

#### ①十分な睡眠を

夜は免疫を高めるリンパ球が増えるので体を休めましょう

#### ②温度・湿度のコントロール

ウイルスは高温多湿に弱い

#### ③バランス良く栄養を十分に

ビタミンCやタンパク質を多くとりましょう

#### ④いつも清潔に

手洗い・うがいをまめにしましょう



照明「四季」

なり、そこから村全体に活気と潤いが出てくれればと思つてい。と話してくれました。



# 平成十六年九月俳句会

- |  |  |
|--|--|
| 鎌田 星野 光子<br>穂先まで夕日吸ひこみ鶏頭花<br>がき大将消えてふる里木の実落つ | 鎌田 福田 三三四<br>鉢巻の身構愛し運動会<br>モロコシの吊して干さる映の軒                                    |
| 東小川 千明ヒロ子<br>拉致とゆう恋人岬や秋の海<br>老眼をまばたき本読む夜長かな  | 鎌田 横坂 末吉<br>おかあさんおはぎ食べたいもう<br>駄目だ  |
| 栃久保 戸丸 好夫<br>役終えて身ぐるみはがる捨て案<br>山子            | (戦死した友の最期の言葉)<br>風鈴の音に合わせてさざむ葱<br>須賀川 大竹 久代<br>どの枝も地になびかせて萩の風<br>海霧の向ふは佐渡拉致岬 |
| 鎌田 星野 芳江<br>静寂を破る浅間の修羅の灰<br>平凡な日日の恵の栗御飯      | 鎌田 萩原弥栄子<br>老農の日高き夕餉秋彼岸<br>秋微雨山門暗し友の葬  |
| 白根山素顔晒して秋高し<br>摺測 木村佳江<br>子供らと踊る花笠天高し        | 築地 千明おさむ<br>章駄天に猫走りくる紅葉宿<br>秋風に蔭口さらりきき流す                                     |
| 手塩して光るおにぎり今年米<br>鎌田 吉野 道子<br>縫れ合い何処へ渡る秋の蝶    | 鎌田<br>こおろぎやいつしか夢を誘ひけり<br>秋ゆくや湖面に浮きし鴨の群れ                                      |
| 柏崎波おだやかに葛の花<br>鎌田 渡辺 和昭<br>茸匂ふはしり紅葉の照葉峡      | 花咲 星野 百姓<br>秋晴の峡轟かすバイク族<br>寝返えりて想いめぐらす秋夜なが                                   |
| 夜もすがら邑をつらぬくおどし銃<br>鎌田 星野トミエ<br>秋風や水より淡き鯉のひれ  | 摺測 千明 新芽<br>手掴めば初め弾力頼もしく<br>秋風の運びし友の病む噂                                      |
| 月見草いつしか萎み河川敷<br>鎌田 寺岡 貞子<br>倒れても色失なわず野紺菊     |  |
| コスモスに囲まれつらら車椅子                               |  |

## バック先生の英語教室



### Natural Disasters 天災

On October 23, we experienced a strong earthquake here in Japan.  
10月23日に大きな地震がありました。

It was the largest most of us have ever felt, so many people were very frightened.

私達の多くが経験したことの無いような大きなものでしたから、皆驚きました。

There were many aftershocks, too.

余震もたくさんありました。

We were lucky here in Katashina because our homes were not damaged.

片品では被害がなくて幸いでした。

Many people in Niigata were injured or killed by the tremors and the landslides.

新潟では揺れと地すべりで多くの死傷者がありました。

Even more people had to be evacuated from their homes.

たくさんの人たちが避難所生活を余儀なくされました。

All of this happened only a few days after a very strong typhoon. しかも、大きな台風(23号)の数日後におこったのです。

Mother Nature can hurt our bodies and our possessions, but nothing can break our spirits!

母なる自然は私達の身体や財産を傷つけますが、私達の「元氣」までは壊せません。

### Key words: キーワード:

earthquake 地震 frighten 驚かす aftershock 余震 damage 損害を与える  
injure 傷つける tremor 震え landslide 山崩れ evacuate 避難する  
typhoon 台風 Mother Nature 大自然 possession 財産 spirit 精神

## 生涯学習予定表

12月

- |  |                       |
|--|-----------------------|
| ☆生涯学習講座関係<br>「古文書を読む会」                               | 下旬                    |
| ☆子育て・青少年関係<br>・上毛かるた大会<br>・子育て、青少年推合同会議              | 5日<br>下旬              |
| ☆文化センター関係<br>・片品映画会                                  | 1日                    |
| ☆学校関係<br>・小学校卒業を祝う会<br>・小中学校終業式<br>・冬季休業日(前期)        | 3日<br>24日<br>25日~1月7日 |
| ◇片小<br>・6年生保護者会                                      | 14日                   |
| ◇北小<br>・教育相談<br>・保護者・PTA本部交歓会打合せ                     | 7日~10日<br>13日         |
| ◇南小<br>・学習発表会<br>・健全育成講演会<br>・避難訓練<br>・PTA・6年保護者合同会議 | 1日<br>1日<br>2日        |
| ・ひまわりの会<br>・PTA広報員会                                  | 8日<br>10日<br>10日      |
| ◇武尊根小<br>・人権集会、学習発表会<br>・桜花苑交流会                      | 6日<br>14日             |
| ◇片中<br>・期末テスト<br>・生徒会球技大会                            | 1日・2日<br>24日          |

※予定が変更される場もありますので、予め御了承ください。

## 第五十四回インターハイスキー大会参加生徒の紹介

国体事務局

十一月号から一月号の三回にわたり、片品村で開催される第五十四回全国高等学校スキー大会参加の片品村在住の候補選手と補助員の紹介をします。今月は沼田女子高等学校を紹介しま



アルペンチーム

沼女スキー部はアルペン七名、クロスカントリリー三名で活動しています。九月からは群馬カントリークラブの協力で、ゴルフ場内のコースの中を走ったり、沼田市陸上競技場や県立二十一世紀の森を利用してトレーニングをしています。「インターハイ入賞」をチームの目標にし、一丸となって取り組んでいます。

ます。

### アルペン二年 萩原 南

今年のインターハイは地元開催なので、それを活かして上位入賞を目指したいと思います。インターハイ出場は厳しい予選を通過しなければ出場できないので、まずは予選を通過し、インターハイという大舞台で自分の持っている全ての力を出し切りたいと思います。

### アルペン二年 桑原由布子

今年度のインターハイは、地元片品村で開催されるということですが、沼女では学校卒の関係で七人中三人しか出場できないので、頑張ってお出したいです。インターハイでは、いつも練習して滑り慣れているコースなので少しでも上位に行けるようにしたいです。地元開催などめったにないことなので後悔しないように精一杯頑張ります。

### アルペン二年 北澤真由子

予選通過して、インターハイ出場が私の目標です。夏のトレーニングもそれを目標に頑張ってきました。今年は去年よりも体力がついて、精神的にも自信がついたので、地元開催のインターハイに出場して、いつもお世話になっている人達に精一杯全力の滑りを見せたいです。



クロカカンチーム

### クロカカン二年 星野真里恵

今年度は地元片品村でインターハイが行われるので、大会コースである水芭蕉コースで、辛い箇所を中心に練習をし、良い結果を出せるように頑張りたい。

### クロカカン二年 笠原 千裕

高校に入って初めてのインターハイが地元片品村で開催されるので、今までやってきた夏の練習と自分の力を全て出さずして上位を目指して頑張ろうと思います。

### クロカカン二年 高橋 理紗

インターハイ予選、通過できるように頑張ります。出来るだけ良い結果を出せるよう、精一杯やりたいです。

### 補助員一年 星野 穂子

地元片品村での開催、補助員というかたちで大会に関われる事を嬉しく思います。白銀の片品

の地での選手達の活躍、スムーズな大会進行を裏から支え、大会に関わった全ての人の心に強く残るような素晴らしいインターハイにしていきたいです。



### 補助員一年 山 恵里菜



インターハイという大規模な大会の開催地が片品村に選ばれたことは、とても名誉あることだと思います。片品村の良さを全国に紹介する良い機会になると共に、選手が気持ちよくプレー出来るように協力したいです。



## 図書室だより

読んでみませんか

### 『博士の愛した数式』 小川洋子著

世界は驚きと歓びに満ちていると、博士はたったひとつの数式で示した。一記憶力を失った天才数学者、と私、阪神タイガースファンの10歳の息子。数はにがてという人でも、そうでない人にも、限りなくせつなくて、優しい気持ちになれる一冊。  
《本屋大賞受賞作》



### 図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8

\*火～金曜日午後1時～5時開室  
\*■はお休みです。  
\*□はみやま号巡回日です。

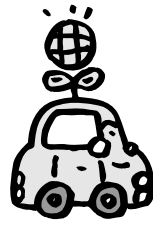
## 下水道排水設備指定工事店のお知らせ(追加)

片品村下水道条例により、指定を受けた者は次のとおりです。

横坂工務店 川場村萩室

※下水道排水設備の工事は片品村の指定を受けた者でなければ行いう事ができません。

## 自動車リサイクル法がスタートします



来年一月一日より自動車リサイクル法がスタートします。自動車所有者には、①リサイクル料金の支払い、②廃車する際は自治体に登録された引取業者に引渡すこと、が義務付けられます。

リサイクル料金は、来年一月一日以降の新車の場合は購入する時、現在お持ちの車は最初の車検時まで、車検を受けずに廃車する場合は廃車時に、リサ

イクル料金を管理する法人として国の指定を受けた(財)自動車リサイクル促進センターにお支払いいただくことが必要になります。

リサイクル料金は、メーカーが実施するシュレッダーダスト(廃車の破砕後に残るゴミ)、エアバック類、フロン類のリサイクルや適正処理に使われ、また一部はリサイクル料金の管理や廃車処理の情報管理にも使われます。地球環境を守るため、自動車所有者が果たす重要な役割であることにご理解をお願い致します。

### 問い合わせ

自動車リサイクルシステム  
コンタクトセンター  
☎03(5673)7396

## 狩猟期間延長について

県内北東部地域では、シカの生息地域が拡大しており、農業被害は多額にのぼっています。

このため、シカの生息数を減らす対策として、今年度のシカの狩猟について、下記のとおり狩猟期間が延長されることになりました。

山にはいるときは、注意して下さい。

### ◎今年度のシカの狩猟期間

一六年十一月十五日～

十七年二月二十八日

### ◎延長される地域

桐生市・沼田市・勢多郡全町村  
利根郡全町村・山田郡大間々町

## 税を考える週間

11月11日～17日

国税庁では、毎年11月11日から11月17日までを「税を知る週間」と定め、全国統一キャンペーンを実施してきましたが、平成16年度から「税を考える週間」に名称を変更し、各種の広報・公聴活動を行います。

本年度は、「高齢社会を支える税」をテーマとして税情報を提供するとともに、「消費税の改正」、「国税電子申告・納税システム」を重点的に広報します。国を支える税について、是非この機会に考えてみましょう。

### 国税庁ホームページ

(http://www.nta.go.jp)

## 利根実業高校一年生が 現場実習

十月二十九日、澄んだ秋空の下、築地十二の上、大白大豆畑(生産、尾瀬トーフ旬)に同校生物生産科生徒三十九名、引率教諭六名が校外実習に訪れました。現地では刈り取り、積み込み、脱穀の三班に分かれて汗と埃にまみれて作業を行いました。脱穀機の引率教諭によれば、来年度から食品文化コースと生活環境コースが新設されるので生産から加工まで行っている会社で実習できたのは意義があるかと話してくれました。

## 特設人権相談所の開設

十二月四日から「人権週間」がはじまります。

一九八四年(昭和二十三)年十二月十日の第三回国連総会において「世界人権宣言」が採択されたのを記念し、毎年十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」と定め、広く国民に人権意識の高揚を図っており、今年で五十六回目になります。

人権週間では、平成十六年度

啓発活動重点目標「育てよう一人一人の人権意識 一身近なことから人権を考えてみませなかー」のほか

- 女性の地位を高めよう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者を大切にすることを育てよう
- 障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- 部落差別をなくそう
- アイヌの人々に対する理解を深めよう
- 外国人の人権を尊重しよう

### う

○ HIV感染者等に対する偏見をなくそう

○ 刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう

を強調事項とし、日頃見失いがちな人権について、改めて思い起こすよう、広く国民の皆さんに呼びかけるものです。

沼田人権擁護委員協議会では、人権週間を中心にして特設人権相談所を開設します。相談は無料で、秘密は守られますのでお気軽にお出かけ下さい。

片品村の相談所は次のとおり開設されます。

日時 十二月八日(水)

午前十時～午後三時

場所 片品村役場 相談室

なお、人権擁護委員の自宅でも、常時相談を受けていますので、ご利用ください。

片品村の人権擁護委員は次の方です。

星野 幸 市

☎ 58-2605

小山内 義 友

☎ 58-2614



### 命名

いくつか候補があった中で、一番響きが良かったので“璃子”にしました。

### 将来どんな人になってほしいですか

健康で思いやりのある、明るい女性になってほしいです。

りこちゃん (H15. 11. 15生)  
 倉田 稔・晴美さん (東小川)のお子さん



はやし 林 昌 克さん 花咲 (27才)



- 父：利春さん 母：恵美さん
- 職業は何ですか：利根衛生設備株式会社に勤めています。
- 趣味は何ですか：作詞・作曲して、ラップしてCDを作ること。只今、FM尾瀬、近隣のライブで行動中です
- 片品をどう思いますか？、又、どうしたいですか：このまま変わらず田舎で良いと思います。自然が最高です。
- 好きな異性のタイプ：尊敬できる部分がある方。

※お詫びと訂正 広報10月号フレッシュヤングの星野麻美さんは麻美さんとの間違いでした。お詫び申し上げます。

## 第54回全国高等学校スキー大会

(H17.2.5~9)

まであと **87日** (11月10日現在)

## 窓 口 か ら

### おめでた

九月二十日〜十月十九日

### ◆生まれた赤ちゃん

- 大竹 栄二女 菅 沼
- 星野 孝則男 築 地
- 林 貴弘女 越 本
- 星野 佳久女 須賀川
- 星野 啓太男 東小川
- 星野 雄志男 鎌 田
- 入澤 博史男 知 丸
- 田中 伸欣女 こころ 須賀川

田中 藤吾 七〇歳 鎌 田  
 戸丸 ヨネ 八九歳 花 咲  
 須藤 磯江 八三歳 鎌 田  
 横坂 丑松 七九歳 針 山  
 北村 とし 九〇歳 下 平

※掲載を希望されない場合は届出の際に申し出てください。

### 猿追い祭りに大勢の客

三百年の歴史をもつ猿追い祭りが、今年も旧暦の九月中の申の日(十一月一日)に花咲武尊神社で行われました。行事では各地区から選出された祭礼委員が着席すると、神宮が五穀豊穡が着席すると、神宮が五穀豊穡国家安泰の祝詞を奏上、玉串奉献を行いました。

行事が終わり、宴と称して冷酒を酌み交わした後、観光客が見守る中、白猿に扮した男を地区の子ども、お客さん達が追いかけて、祭りは大いに賑わいました。

### おくやみ

### 亡くなられた方々

- 星野 莊三郎 八一歳 花 咲
- 桑原 一二 八七歳 御座入

- ◆結婚された方々 六組
- 中川 忠文 東京都
- 松尾 里美 越 本
- 戸塚 淳 高崎市
- 星野 幸子 花 咲
- 星野 紀新 摺 淵
- 千原 葉子 神奈川県
- 笠原 福松 越 本
- 庄 敦子 太田市
- 小原 和雄 東小川
- 西原 恵美子 高知県
- 藤井 広行 花 咲
- 金子 佳子 沼田市



### ◆休日の病院◆

11月13日(土) 沼田脳神経外科	11月28日(日) 沼田脳神経外科
14日(日) 利根中央病院	12月4日(土) 沼田脳神経外科
20日(土) 月夜野病院	5日(日) 月夜野病院
21日(日) 内田病院	11日(土) 内田病院
23日(火) 月夜野病院	12日(日) 国立沼田病院
27日(土) 国立沼田病院	

### 交通情報(通行止)

- 11/8 水上・片品線(鳩待入口)
- 11/15 戸倉交差点
- 12/27 丸沼スキー場入口

### ミニ情報

- 11/13 農協祭り
- 11/21 第三回大自祭り(農産物集配センター・大自村)

### 今月の納期は

固定資産税 第4期  
 国民健康保険税 第8期  
 水道料 11・12月

納期は **11月30日(月)** です